

止まり木



立ち上がる！



もう来るか、もう来るかと心配した台風10号も熱帯低気圧に変わり、幸い大阪には大きな被害は出ませんでした。しかし、地域によっては多大な被害を受けたところもあります。この機会に改めて防災に対する意識をもって生活してほしいと思います。今日の全校集会では『243』という数字をテーマにお話ししました。

243、これは何の数字かわかりますか？

ちなみにみんなは、これまでの人生で、何回転んだことがありますか？10回ですか、30回ですか、50回ですか、100回ですか。みんなは覚えていないと思いますが、ある調査によると、赤ちゃんが歩けるようになるまでに、平均すると243回転ぶのだそうです。そして、大人になれば倒れそうになっても倒れない方法、身のこなし方が身に付き倒れることは激減します。でもその根本は赤ちゃんだったころに転んでも、転んでも、立って歩くことをあきらめずに、何度も挑戦し、そうして、徐々に立てるようになり、そして、少しずつ歩けるようになったことで今みんなが毎日あたり前にしているように、歩けるようになっているのです。これは、赤ちゃんだったみんなの中に、立って歩けるようになりたいという強い思いがあったことと、何度上手いかなくても**挑戦し続ける強い行動力**があったからできたことです。こんな素晴らしい、こうなりたいと考える力と、そのために具体的に行動し、挑戦を続けるという力がみんなの中にはあるのです。しかし、いつのまにか、「そんな無理やあー」と**始める前からあきらめたり**、ちょっとやってみて上手いかなないと、自分には無理だと、**自分の可能性を否定**してしまったりすることが増えていってはいないでしょうか。

みんな自身が幼い時にできていたことが今できないはずがありません。他と比べるだけでなく、**過去の自分にまずは負けないように困難なことにも挑戦**してほしいと思います。

以上、全校集会でのお話です。そして、今まさにそんな不可能と思えることに何度も何度も挑戦して、自らの技を磨き、戦っているのがパラリンピックに出場している選手たちです。結果だけに関心を持つのではなく、ここまでに至る過程を知ろうとして欲しいし、みんなにもぜひ知ってほしいと思います。